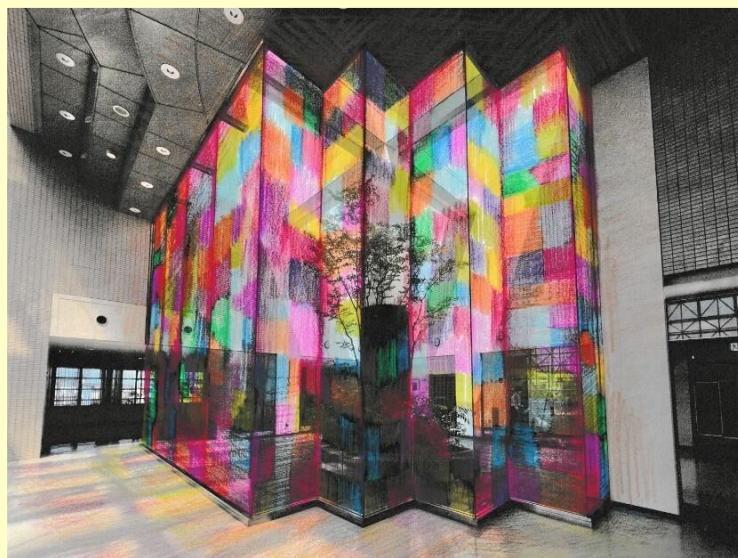


思い出の布類がアート作品に！

印西市文化ホールのガラスに囲まれた中庭を舞台に、来館者の皆さんとアート作品とが
出会う展覧会「いんざいの不思議な庭」。来年2026年3月に開催する「いんざいの不思議
な庭」第3回では、布や古着を使った作品で知られるアーティスト大川友希さんの作品を
展示する予定です。この作品の制作のため、皆さんのご自宅に眠っている思い出の布類
の寄付を募集しています。



ドローイング：大川友希 ※画像はイメージです。実際の作品とは異なる場合があります。

募集対象 薄い布・または薄い布でできた衣類
例：ハンカチ、風呂敷、手ぬぐい、浴衣 など
※洗濯済み・乾いた状態でお持ちください。
※対象外のもの：厚手のもの・下着・いちじるしく汚れているもの

募集期間 10月15日(水)～12月26日(金) ※休館日を除く
※募集期間は寄付状況により変更となる場合があります。

お預かり場所 印西市文化ホール 正面窓口

展示期間 2026年3月5日(木)～3月22日(日) 予定 ※休館日を除く

寄付前に必ずご確認ください

- ・ご来館での手渡しのみ受付いたします。
- ・寄付いただいた布類は、一般に公開される形で展示いたします。
- ・寄付いただいた布類の返却はできません。

2026年1月には作品制作に参加するワークショップも開催予定です。続報をお待ちください。

大川友希 プロフィール

愛知県立芸術大学を2012年に卒業。
古着や布を使って、生活の記憶や時間の痕跡を表現した
立体作品を制作。作品を通じて、他者の記憶を繋げ、誰
も知らない記憶の“かたち”を探索しています。また、
地域の歴史やお祭りをテーマにした表現も行っています。
近年では、越後妻有2025夏秋会期、瀬戸内国際芸術祭
2022、奥能登国際芸術祭2020+、他にて出展。

